

令和5年6月9日

議会報告会報告書

天童市議会議長 様

代表者 石垣昭一
記録者 佐藤俊弥
班員 山口桂子
班員 笹原隆義

議会報告会を開催したので、その概要を下記の通り報告します。

記

1 日 時	令和5年5月16日（火）午後7時～午後8時30分	
2 会 場	市立寺津公民館	
3 欠席議員	なし	
4 参加人数	4名	
5 報告内容	令和4年度の議会活動状況など	
6 意見交換内容	出された意見等	当日の回答
	<p>市民 通学路の除雪について、藤内新田で除雪が行われていない通学路がある。今までは地域の方がボランティアで歩道の除雪を行っていたので成り立っていたが、現在はできなくなったので私が除雪を行った。しかし、毎回は難しいので、県・市に要望したが、両方から良い回答は得られず、応急的に車道を通行することになった。 そのため回覧板で案内した経緯もある。通学路の除雪は絶対必要ではないか。</p> <p>市民 歩道があるのは交通量が多いから、逆にそういったところは通学路になりづらいのではないか。交通量が多いところならスクールゾーンにして規制する案もある。し</p>	<p>議員 担当課に伝える。 (調査結果) 藤内新田地区で通学路となっている主要地方道山形羽入線の歩道は県で除雪を行っており、県は「部分的に幅が狭く、除雪車が通れない箇所があることから、一部区間においては地域の皆様から御協力をいただかなければならない箇所がある。」との回答である。引き続き、歩道の整備等について市重要事業として県に対して要望していく。 また、市道藤内新田西回り線の歩道は、付近にある歩道除雪路線の作業との連携が可能であるか検討していく。 今後も、道路パトロールを実施し、様々な道路状況に対応した除</p>

	<p>かしそうすると地域に不便をかける可能性もある。地域の理解が必要だ。地域に寄り添う形で検討してもらえばいいのでは、昼間に除雪をやる、夕方も回ってみるなど。</p>	<p>雪を心がけていく。</p>
	<p>市民 古い倉庫など残っている。その工業用地を住宅用地にできないか。太田製材が更地にする予定。</p>	<p>議員 おもだかの里のように団地が増えていけばいい。引き続き進めていけるように。</p>
	<p>市民 公設民営の保育園がある、費用対効果などあるがよく考えてほしい。</p> <p>市民 児童館は荒谷・津山地区にはない。これを核とした地域を活性化させる起爆剤にできないか。議会で地元議員に限らず多くの議員に提案してもらいたい。</p>	<p>議員 ご意見として承る。</p>
	<p>市民 自給自足かつ無農薬の給食、高畠町。子どもの健康を母親は考えている。子どもが住みよい街に、天童に住んでよかったと思える街になってほしい。</p> <p>また、給食の材料で地産地消はどうなっているのか。</p>	<p>議員 野菜研究会があって学校給食センターに10種類位納めている、コメは山形県産で、山形市では山形地産の小麦で作ったパンも提供している。</p> <p>山形県産業廃棄物協会の天童環境が給食の残飯を利用したバイオマスエネルギーの発電を行っている。売電関係で米沢市で行っているが、そのあたりもうまくできれば今後有意義な形で還元できSDGsにつながるのではないか。</p>

7 所 感	<p>地域の課題、除雪の問題は話題に上がることは多いが、地元で愛着を持ち子供たちの安全確保にボランティアで除雪されている市民の方には頭が下がる。女性の参加者があり、給食についての質問があり、子供たちへの食育に関心があることを改めて認識した。</p>
-------	--